



～「176人の笑顔輝く、楽しい学校を目指して」～ 新風は西始良から

元気いっぱい 花いっぱい 笑顔いっぱい 歌声いっぱい

「子供のために」を考える

校長 二宮 伊佐武



立春が過ぎ、晴れた日は温かい日差しが降り注ぎ、春の気配が感じられるようになってきました。秋に植えた花壇のパンジーやクリサンセマムは、つぼみを膨らませ、ちらほらと花を咲かせ始めました。その花壇の草取りをしていると、小さな虫や生き物たちも姿を見せるようになってきました。待ち遠しかった春はもうすぐです。

さて、次の文は、以前勤務した学校の1年生が、1年間頑張ったことを発表した原稿です。

ぼくは、1年間がんばったことが2つあります。1つめは、朝学校まで歩いて登校したこと。ぼくの家から学校まで4kmあります。朝、6時40分におうちを出ます。「早く学校に着かなのかなあ、まだかなあ。」と、いつも思いながら歩いていました。とてもきつかったです。でも、近くに住む友達と一緒に学校に行くようになってから、歩くのが楽しくなりました。今では、あつという間に学校に着きます。体も強くなつたと思います。(後略)

通学距離や一緒に登校する友達がいらないなどの安全面、体調など、いろいろ事情があつて車で送迎する家庭もあるかと思いますが、中には、「今日は遅くなったから学校まで車で送って。」「今日は寒いから車で送って。」「車で送ってくれないと学校に行きたくない。」などの理由で送ることもあるのではないのでしょうか。しかし、このことは成長期にある子供にどんな影響を与えるのでしょうか。

自分の足で歩くことで、自然と脚力・体力や忍耐力・持久力が身につきます。他にも、友達や地域の人と出会う、挨拶や言葉を交わすことで、コミュニケーション能力も育ちます。植物の芽吹きや生長、生き物の姿を通して、四季の変化を肌で感じて感性も高まります。同年の友達だけでなく他学年との交流ができて、縦の関係が育まれます。様々な道路事情や交通場面、状況を自らの目で見て体験することで、危険予知能力が育ちます。血液の循環がよくなり脳の活性化が図られます。以上のような利点があると考えます。

さらに、一番重要なことは、自立に向けた自立心(自律心)が育つことではないでしょうか。朝起きられなかった理由を「お母さんが起こしてくれなかったか

らだ。」と言っている子はいませんか。小学生で親に起こされなくても自分で起きている子はたくさんいます。早起きできなかったのは、誰のせいでもなく自分に原因があります。そんな時、車で送って遅刻しないようにしてあげることが子供のためでしょうか。遅刻を経験させて自分の生活を振り返らせ、早起きするためにテレビの見方や勉強の仕方、夜の過ごし方等をいっしょに考えることが子供のためだと考えます。

1日往復2km歩くと、1年間(登校日約200日)で400km、6年間で2400kmになります。往復4km歩くと、1年間で800km、6年間では4800km……。

私は、徒歩での登下校は子供を成長させるいい機会だと考えています。車で送っても途中の安全な場所で降りし、せめて1kmぐらいは歩いて登校させたいものです。

自立できる「西始良っ子」の育成のために、御理解・御協力をお願いします。



学校評議委員会



2月4日(木)に今年度2回目の学校評議委員会を行いました。地域や保護者の意見を学校運営によりよく生かし、地域に開かれた学校づくりを実践していくことを目的としています。学校評議委員の6名(岩重さん、内田さん、鶴木さん、有村さん、田代さん、松元さん)の方々に来校していただき、授業や施設を参観していただいたり、学校の現状を理解していただいたりしました。

評議委員の方々から「学校全体が落ち着いた雰囲気、教室内外の掲示物等からも、その様子が伝わってきた。」や「児童個々に沿った指導等、工夫した学力向上への指導を高く評価します。」など、子供たちの成長や生徒指導・学力向上、コロナ対策等の教師がOne teamとなった取組を評価していただきました。また、課題としては、自治会・子供会活動への積極的な参加等、学校と保護者、コミュニティが協力して地域活動を盛り上げていくことを確認しました。

生活科「昔遊び」SSVC+

2月13日(土)1年生の生活科「昔遊び」をSSVC+の活動として、地域の東雲会、西友会、南シニア、北シニアの方々16名が「はねつき、だるまおとし、こままわし、けん玉、お手玉、おはじき、ビー玉、めんこ、紙飛行機」の遊びを教えてくださいました。

子供たちは、時間が足りないくらい夢中になって、地域の方と楽しそうに遊んでいました。「もっとしたい〜。」という声が多く聞かれるくらい熱中していました。対話しながら遊びを学び、上手になる工夫を考え、できるようになる喜びを体感する貴重な時間になったようです。御家庭でも懐かしい遊びを一緒にしてみてもいいですか。



<南日本新聞「子供のうた」に掲載された作品>

ボランティア
五年 西田 光希

朝早くに登校して
フエンス沿いの
落ち葉をきれいに
これが当たり前になっ
てほしい

学校がきれいになっ
たら

心もきれいな
朝動いただけで
何だかいい気分

ああ ボランティア
っていいな



3月行事予定

日	曜	行事等
3/1~	月	学力定着旬間(学期末テスト)
3/5	金	卒業式練習③, B校時
3/9	火	B校時
3/10	水	卒業式練習③, B校時
3/11	木	お別れ遠足 6年生を送る会
3/12	金	図書貸出最終日
3/17	水	卒業式予行②③, B校時
3/18	木	B校時, 給食着持ち帰り
3/19	金	卒業式練習③ 重富中自転車講習会(6年)
3/21	日	校区歩こう会
3/23	火	卒業式会場設営
3/24	水	第37回卒業式
3/25	木	修了式, 辞任式
3/27	土	尹千六送別会→中止

がんばっています「西始良っ子」表彰

・第11回 福祉作文コンクール
入選 3年 田畑 沙愛 6年 山下 太冨

・第30回「椋鳩十文学記念館賞」
入選 1年 松木 聖真 3年 日高 りの 西始良小学校が「学校奨励賞」を受賞

・地域が育む「あいっ子」あいさつ運動標語
入選 3年 日高 りの 「あいさつで 心をつなぐ 地いきのわ」
入選 4年 丸山 晴輝 「あいさつが いっぱいきこえる ぼくの街」

